

今週の 花緑

H30. 4. 29現在



① ジャーマンアイリス (アヤメ科)

場所: 花の美術館

ドイツアヤメをもとに品種改良により作られた品種です。花色が多彩で、花卉の付け根に毛が密生しているのが特徴です。



② キショウブ (アヤメ科)

場所: 花の美術館、百華園(珠の園)

西アジア・ヨーロッパ原産の多年草です。日本でも帰化植物として、池や沼地で野生化しているものも見られます。



③ コルクウヰツチア (スイカズラ科)

場所: 国際庭園

中国原産の落葉高木です。枝先に薄いピンク色の小さい花をたくさんつけます。和名はシウキウツギです。



④ シャクヤク (ボタン科)

場所: 花木園前竹林

ボタンの花にそっくりですが、ボタンは樹木であることに対し、シャクヤクは草本です。



⑤ ベニバナトチノキ (トチノキ科)

場所: 国際庭園(ドイツ前)

西洋トチノキとアカバナアメリカトチノキの交配種です。葉や樹高はトチノキに比べると非常に小さいです。



⑥ ムラサキハナナス (ナス科)

場所: 花の美術館

2mほどの背丈で横に広がり、ナスの花に似た青紫色の小さな花をたくさん咲かせています。



⑦ ユリノキ (モクレン科)

場所: 展望塔前、花の美術館北側

ユリノキは北アメリカ原産の落葉高木で、チューリップに似た花を咲かせます。



©のたね